



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月15日

上場会社名 株式会社 北國銀行 上場取引所 東
 コード番号 8363 URL <https://www.hokkokubank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安宅 建樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 鳥越 伸博 TEL 076-263-1111
 定時株主総会開催予定日 2020年6月19日 配当支払開始予定日 2020年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切り捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	74,740	11.3	13,181	△6.9	7,310	△14.8
2019年3月期	67,114	△2.2	14,165	△13.4	8,583	△15.5

(注) 包括利益 2020年3月期△24,604百万円 (－%) 2019年3月期 5,068百万円 (△80.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	255.60	—	2.9	0.2	17.6
2019年3月期	296.83	—	3.2	0.2	21.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,097,268	240,765	4.5	8,361.39
2019年3月期	5,029,226	271,215	5.2	9,106.33

(参考) 自己資本 2020年3月期 233,592百万円 2019年3月期 263,329百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	110,694	61,370	△5,852	1,382,462
2019年3月期	140,604	△12,320	△2,627	1,216,250

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	2,328	26.9	0.8
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	2,002	27.3	0.8
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		37.2	

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△31.3	3,500	△33.0	125.28
通期	8,500	△35.5	4,500	△38.4	161.07

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	29,110,197株	2019年3月期	29,110,197株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,173,216株	2019年3月期	193,071株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	28,599,473株	2019年3月期	28,917,666株

(注) 2020年3月期及び2019年3月期末の自己株式には、役員向け株式交付信託制度にかかる信託財産として、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）が所有する自社の株式がそれぞれ、172,831株、185,000株含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	64,050	13.1	11,977	△6.2	6,676	△16.7
2019年3月期	56,610	△1.8	12,780	△13.3	8,023	△15.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	233.43	—
2019年3月期	277.46	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,082,150	227,422	4.4	8,140.54
2019年3月期	5,014,316	257,429	5.1	8,902.33

(参考) 自己資本 2020年3月期 227,422百万円 2019年3月期 257,429百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,500	△34.0	3,000	△40.2	107.38
通期	7,500	△37.3	4,000	△40.0	143.17

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料

目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 2
2. 企業集団の状況	P. 3
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
4. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
継続企業の前提に関する注記	P. 12
追加情報	P. 12
連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(セグメント情報等)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 17
(重要な後発事象)	P. 17
5. 個別財務諸表	P. 18
(1) 貸借対照表	P. 18
(2) 損益計算書	P. 20
(3) 株主資本等変動計算書	P. 22

※ 決算資料

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

日本経済は米中貿易摩擦や消費税増税により弱さが見られていた中で、さらに新型コロナウイルス感染症が影響を与えています。外出自粛による需要の減少、インバウンド減少による観光業への影響、サプライチェーン寸断による生産・輸出の停滞等、影響は広範囲にわたっています。

政府、中央銀行も財政出動や金融緩和を行っており、一定の下支え効果はあるものと思われませんが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期間に及んだ場合は、さらなる悪影響が懸念されます。

当地経済においても新型コロナウイルス感染症の影響から、インバウンド減少をはじめとした需要の減少が見られ、また製造業でも生産、輸出の停滞が見られる状況です。かかる中、政府の中小企業に対する資金繰り支援策が打ち出され、申込みが増加しております。よって当面の中小企業の資金繰りは下支えされると思われませんが、問題が長期化した場合はさらに大きな悪影響を受けることが懸念されます。

このような環境の中、北國銀行グループの2020年3月期の連結ベースの経営成績は以下の通りとなりました。経常収益は、国債等債券売却益の増加により、前期比76億25百万円増加の747億40百万円となりました。経常費用は、与信関連費用の増加により、前期比86億9百万円増加の615億58百万円となりました。この結果、経常利益は前期比9億84百万円減少の131億81百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比12億73百万円減少の73億10百万円となりました。

事業の種類別セグメントの状況につきましては、銀行業では、経常収益は前期比70億6百万円増加の637億38百万円、セグメント利益は前期比7億19百万円減少の127億75百万円となりました。

リース業では、経常収益は前期比6億71百万円増加の112億1百万円、セグメント利益は前期比2億69百万円減少の4億9百万円となりました。

2021年3月期の業績予想につきましては、連結ベースで経常利益は85億円、親会社株主に帰属する当期純利益は45億円を見込んでおります。銀行単体では、経常利益は75億円、当期純利益は40億円を見込んでおります。

なお、現時点で想定される新型コロナウイルス感染症による経済全般への影響を考慮して業績を予想しておりますが、当該影響を正確に見積もる事は困難なため、今後の業績については公表数値と異なる結果となる可能性があります。今後業績予想の変更が必要となった場合には速やかに公表いたします。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産に関する分析

預金（譲渡性預金含む）は、個人預金及び法人預金が順調に推移し、前期末比980億円増加の3兆6,999億円となりました。貸出金は、事業性貸出及び消費者ローンが順調に推移し、前期末比319億円増加の2兆5,993億円となりました。有価証券は前期末比986億円減少の9,900億円となりました。

結果、総資産は前期末比680億円増加の5兆972億円、純資産は前期末比304億円減少の2,407億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、コールマネー等の増加により1,106億94百万円、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入等により613億70百万円、財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出等により△58億52百万円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は期首に比べ1,662億12百万円増加し、1兆3,824億62百万円となりました。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

○当期の配当について

当行では、安定的にお支払いする安定配当に加え、当期純利益の水準に応じた業績連動配当の考え方を取り入れており、安定配当と業績連動配当を合わせた配当性向につきましては当面25～30%を目処にしております。

当期におきましては、継続的な安定配当30円に加え業績連動配当5円を実施し、期末配当について35円とさせて頂く予定であります。この結果、中間期に実施しました35円と合わせ、年間配当金は1株当たり70円となる予定であります。

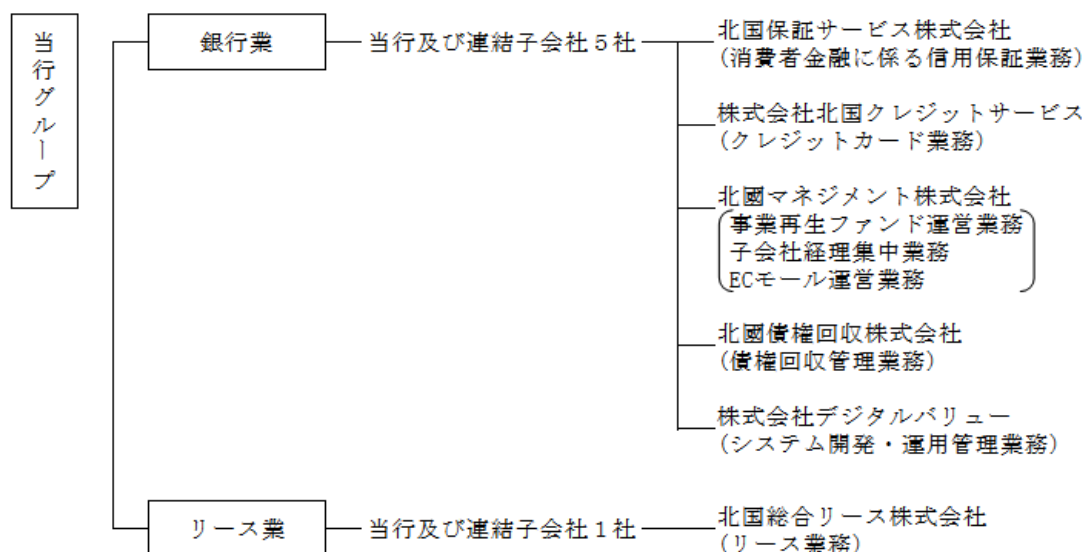
○次期の配当について

次期の1株当たり年間配当金予想につきましては、安定配当として年間60円（うち中間30円）を予定しております。

2. 企業集団の状況

当行グループ（当行及び当行の関係会社）には、当行及び6社の連結子会社があり、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

当行及び当行の関係会社の事業における当行及び関係会社の位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。なお、以下に示す区分は、セグメントと同一の区分であります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行は、連結財務諸表の期間比較可能性及び同業他社間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を注視し、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,221,400	1,389,813
買入金銭債権	3,614	3,411
商品有価証券	90	111
金銭の信託	13,523	13,519
有価証券	1,088,790	990,091
貸出金	2,567,333	2,599,328
外国為替	9,508	13,106
リース債権及びリース投資資産	33,335	36,532
その他資産	69,257	33,804
有形固定資産	32,804	31,414
建物	12,674	11,963
土地	17,636	16,569
建設仮勘定	9	21
その他の有形固定資産	2,484	2,860
無形固定資産	10,097	11,122
ソフトウェア	9,767	10,791
その他の無形固定資産	330	330
繰延税金資産	166	2,666
支払承諾見返	17,197	18,476
貸倒引当金	△37,893	△46,131
資産の部合計	5,029,226	5,097,268
負債の部		
預金	3,538,022	3,634,904
譲渡性預金	63,914	65,062
コールマネー及び売渡手形	847,399	981,819
売現先勘定	31,206	—
債券貸借取引受入担保金	204,703	93,634
借入金	2,398	1,033
外国為替	14	12
信託勘定借	90	129
その他負債	21,853	42,495
賞与引当金	796	789
退職給付に係る負債	14,586	14,796
役員退職慰労引当金	31	28
役員株式給付引当金	530	559
睡眠預金払戻損失引当金	281	235
利息返還損失引当金	43	55
ポイント引当金	122	258
繰延税金負債	13,188	711
再評価に係る繰延税金負債	1,630	1,499
支払承諾	17,197	18,476
負債の部合計	4,758,010	4,856,502

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	26,673	26,673
資本剰余金	12,854	13,053
利益剰余金	169,267	174,603
自己株式	△920	△4,064
株主資本合計	207,876	210,266
その他有価証券評価差額金	56,553	24,954
繰延ヘッジ損益	△1	△16
土地再評価差額金	2,189	1,980
退職給付に係る調整累計額	△3,287	△3,593
その他の包括利益累計額合計	55,452	23,325
非支配株主持分	7,886	7,173
純資産の部合計	271,215	240,765
負債及び純資産の部合計	5,029,226	5,097,268

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	67,114	74,740
資金運用収益	40,229	37,082
貸出金利息	26,354	26,288
有価証券利息配当金	13,344	10,412
コールローン利息及び買入手形利息	124	△37
預け金利息	407	406
その他の受入利息	△0	12
信託報酬	0	0
役務取引等収益	9,929	10,485
その他業務収益	12,932	19,555
その他経常収益	4,024	7,616
償却債権取立益	569	545
その他の経常収益	3,454	7,070
経常費用	52,948	61,558
資金調達費用	4,554	2,098
預金利息	341	298
譲渡性預金利息	9	10
コールマネー利息及び売渡手形利息	832	427
売現先利息	2,414	165
債券貸借取引支払利息	137	365
借入金利息	16	9
その他の支払利息	803	821
役務取引等費用	3,219	3,567
その他業務費用	10,409	11,855
営業経費	30,579	31,499
その他経常費用	4,186	12,537
貸倒引当金繰入額	2,497	9,836
その他の経常費用	1,688	2,700
経常利益	14,165	13,181
特別利益	15	0
固定資産処分益	15	0
特別損失	732	1,154
固定資産処分損	165	205
減損損失	566	949
税金等調整前当期純利益	13,449	12,027
法人税、住民税及び事業税	4,374	5,735
法人税等調整額	135	△1,222
法人税等合計	4,510	4,512
当期純利益	8,939	7,514
非支配株主に帰属する当期純利益	355	204
親会社株主に帰属する当期純利益	8,583	7,310

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	8,939	7,514
その他の包括利益	△3,870	△32,119
その他有価証券評価差額金	△4,328	△31,798
繰延ヘッジ損益	0	△15
退職給付に係る調整額	457	△305
包括利益	5,068	△24,604
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,832	△24,608
非支配株主に係る包括利益	236	4

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	26,673	12,854	167,344	△5,138	201,734
当期変動額					
剰余金の配当			△2,619		△2,619
親会社株主に帰属する当期純利益			8,583		8,583
利益剰余金から資本剰余金への振替		4,222	△4,222		-
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の消却		△4,222		4,222	-
土地再評価差額金の取崩			181		181
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,923	4,217	6,141
当期末残高	26,673	12,854	169,267	△920	207,876

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	60,762	△2	2,371	△3,745	59,386	7,656	268,777
当期変動額							
剰余金の配当							△2,619
親会社株主に帰属する当期純利益							8,583
利益剰余金から資本剰余金への振替							-
自己株式の取得							△4
自己株式の消却							-
土地再評価差額金の取崩							181
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,209	0	△181	457	△3,933	230	△3,703
当期変動額合計	△4,209	0	△181	457	△3,933	230	2,438
当期末残高	56,553	△1	2,189	△3,287	55,452	7,886	271,215

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	26,673	12,854	169,267	△920	207,876
当期変動額					
剰余金の配当			△2,182		△2,182
親会社株主に帰属する当期純利益			7,310		7,310
利益剰余金から資本剰余金への振替		0	△0		—
自己株式の取得				△3,203	△3,203
自己株式の処分		△0		58	58
土地再評価差額金の取崩			208		208
連結子会社株式の取得による持分の増減		199			199
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	199	5,335	△3,144	2,390
当期末残高	26,673	13,053	174,603	△4,064	210,266

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	56,553	△1	2,189	△3,287	55,452	7,886	271,215
当期変動額							
剰余金の配当							△2,182
親会社株主に帰属する当期純利益							7,310
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
自己株式の取得							△3,203
自己株式の処分							58
土地再評価差額金の取崩							208
連結子会社株式の取得による持分の増減							199
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△31,598	△15	△208	△305	△32,127	△713	△32,840
当期変動額合計	△31,598	△15	△208	△305	△32,127	△713	△30,449
当期末残高	24,954	△16	1,980	△3,593	23,325	7,173	240,765

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,449	12,027
減価償却費	3,992	4,297
減損損失	566	949
貸倒引当金の増減(△)	1,119	8,238
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	△6
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△652	210
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	△2
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	76	28
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	17	△46
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△16	11
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△16	136
資金運用収益	△40,229	△37,082
資金調達費用	4,554	2,098
有価証券関係損益(△)	△2,752	△9,928
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	7	3
為替差損益(△は益)	△6,526	3,737
固定資産処分損益(△は益)	△24	△43
貸出金の純増(△)減	△165,219	△31,995
預金の純増減(△)	162,453	98,030
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△966	△2,200
コールローン等の純増(△)減	54,585	202
コールマネー等の純増減(△)	148,850	133,055
売現先勘定の純増減(△)	△62,621	△31,206
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	6,784	△111,068
商品有価証券の純増(△)減	77	△20
外国為替(資産)の純増(△)減	2,454	△3,597
外国為替(負債)の純増減(△)	6	△2
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△4,186	△3,505
金融商品等差入担保金の純増(△)減	8,118	37,084
信託勘定借の純増減(△)	90	39
資金運用による収入	26,929	27,700
資金調達による支出	△4,681	△2,217
その他	△970	20,141
小計	145,263	115,069
法人税等の支払額	△4,659	△4,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	140,604	110,694

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△491,010	△853,296
有価証券の売却による収入	395,753	852,237
有価証券の償還による収入	71,483	54,339
投資活動としての資金運用による収入	14,849	12,240
有形固定資産の取得による支出	△955	△1,089
無形固定資産の取得による支出	△3,015	△3,378
有形固定資産の売却による収入	574	317
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,320	61,370
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,616	△2,180
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
自己株式の取得による支出	△4	△3,203
自己株式の売却による収入	—	58
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△521
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,627	△5,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	125,661	166,203
現金及び現金同等物の期首残高	1,090,589	1,216,250
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	9
現金及び現金同等物の期末残高	1,216,250	1,382,462

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

追加情報

当行は、2017年6月23日開催の第109期定時株主総会決議に基づき、当行の監査等委員でない取締役（社外取締役を除きます。）及び執行役員（以下「取締役等」といいます。）に対するストック・オプション制度を廃止し、取締役等に対する新たな株式報酬制度「役員向け株式交付信託」（以下、「本制度」といいます。）を導入しております。

（1）取引の概要

本制度は当行が金銭を拠出することにより設定する信託（以下、「本信託」といいます。）が当行株式を取得し、当行が各取締役等に付与するポイントの数に相当する数の当行株式が本信託を通じて各取締役等に対して交付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当行株式の交付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時です。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当行の株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度881百万円及び185千株、当連結会計年度823百万円及び172千株であります。

連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループには、当行及び6社の連結子会社があり、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって当行グループは、グループ内各社を基礎とした金融サービス別セグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」では銀行業務のほか、クレジットカード業務・信用保証業務・事業再生ファンド運営業務・債権回収業務などを行っており、「リース業」ではリース業務を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であり、セグメント間の内部経常収益は、外部顧客に対する経常収益と同様の方法による取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	56,598	10,516	67,114	—	67,114
セグメント間の内部経常収益	133	13	146	△146	—
計	56,731	10,530	67,261	△146	67,114
セグメント利益	13,495	679	14,174	△8	14,165
セグメント資産	5,016,582	35,617	5,052,199	△22,973	5,029,226
その他の項目					
減価償却費	3,805	187	3,992	—	3,992
資金運用収益	40,338	—	40,338	△109	40,229
資金調達費用	4,538	118	4,657	△102	4,554
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,800	74	3,874	—	3,874

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	63,549	11,190	74,740	—	74,740
セグメント間の内部経常収益	188	10	199	△199	—
計	63,738	11,201	74,939	△199	74,740
セグメント利益	12,775	409	13,185	△3	13,181
セグメント資産	5,084,048	38,646	5,122,695	△25,427	5,097,268
その他の項目					
減価償却費	4,034	262	4,297	—	4,297
資金運用収益	37,201	—	37,201	△119	37,082
資金調達費用	2,090	120	2,211	△112	2,098
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,879	63	4,942	—	4,942

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	26,354	17,698	10,516	12,545	67,114

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	26,288	24,103	11,190	13,158	74,740

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	銀行業	リース業	
減損損失	566	—	566

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	銀行業	リース業	
減損損失	949	—	949

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	9,106円33銭	8,361円39銭
1株当たり当期純利益	296円83銭	255円60銭

- (注) 1 役員向け株式交付信託制度に係る信託財産として、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が所有する当行株式は、1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益の算定上、期末株式数並びに期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
前連結会計年度において控除した当該自己株式の期末株式数は185千株、期中平均株式数は185千株、当連結会計年度において控除した当該自己株式の期末株式数は172千株、期中平均株式数は177千株であります。
- 2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないので記載しておりません。
- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	271,215	240,765
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	7,886	7,173
(うち非支配株主持分)	百万円	7,886	7,173
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	263,329	233,592
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	28,917	27,936

- 4 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	8,583	7,310
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	8,583	7,310
普通株式の期中平均株式数	千株	28,917	28,599

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当行は、2020年3月30日開催の取締役会において決議した会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を2020年4月6日付で完了いたしました。

- (1) 消却した理由 株主還元の充実、資本効率の向上及び機動的な資本施策の遂行を可能とするため
- (2) 消却した株式の種類 普通株式
- (3) 消却した株式の数 995,000株(消却前の発行済株式総数に対する割合3.41%)
- (4) 消却実施日 2020年4月6日

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,221,230	1,389,693
現金	37,449	38,461
預け金	1,183,780	1,351,231
買入金銭債権	1,436	1,424
商品有価証券	90	111
商品地方債	90	111
金銭の信託	13,523	13,519
有価証券	1,086,000	988,490
国債	176,024	114,664
地方債	260,275	313,547
社債	215,890	233,808
株式	169,439	143,491
その他の証券	264,369	182,978
貸出金	2,582,965	2,617,944
割引手形	13,115	11,365
手形貸付	1,127	924
証書貸付	2,122,894	2,139,969
当座貸越	445,827	465,684
外国為替	9,508	13,106
外国他店預け	8,250	11,600
買入外国為替	803	1,214
取立外国為替	454	292
その他資産	76,680	41,276
前払費用	246	232
未収収益	3,488	2,854
金融派生商品	1,250	1,016
金融商品等差入担保金	37,737	652
リース投資資産	9,506	10,042
その他の資産	24,451	26,477
有形固定資産	31,747	30,354
建物	12,656	11,947
土地	17,636	16,569
建設仮勘定	4	21
その他の有形固定資産	1,450	1,816
無形固定資産	10,021	11,014
ソフトウェア	9,641	10,637
のれん	53	49
その他の無形固定資産	326	326
繰延税金資産	—	911
支払承諾見返	17,197	18,476
貸倒引当金	△36,085	△44,172
資産の部合計	5,014,316	5,082,150

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	3,543,889	3,641,527
当座預金	222,727	211,693
普通預金	1,916,072	2,030,693
貯蓄預金	13,200	13,323
通知預金	10,156	10,744
定期預金	1,270,793	1,261,199
その他の預金	110,938	113,872
譲渡性預金	70,664	71,162
コールマネー	847,399	981,819
売現先勘定	31,206	—
債券貸借取引受入担保金	204,703	93,634
借入金	62	53
外国為替	14	12
売渡外国為替	14	12
未払外国為替	0	—
信託勘定借	90	129
その他負債	14,874	35,077
未払法人税等	1,826	3,230
未払費用	902	979
前受収益	425	1,231
金融派生商品	1,402	1,349
金融商品等受入担保金	455	105
資産除去債務	269	274
その他の負債	9,593	27,907
賞与引当金	782	772
退職給付引当金	9,791	9,560
役員株式給付引当金	530	559
睡眠預金払戻損失引当金	281	235
ポイント引当金	71	208
繰延税金負債	13,697	—
再評価に係る繰延税金負債	1,630	1,499
支払承諾	17,197	18,476
負債の部合計	4,756,886	4,854,728
純資産の部		
資本金	26,673	26,673
資本剰余金	11,289	11,289
資本準備金	11,289	11,289
利益剰余金	162,778	167,480
利益準備金	20,751	20,751
その他利益剰余金	142,026	146,728
別途積立金	100,900	100,900
圧縮積立金	379	376
繰越利益剰余金	40,747	45,452
自己株式	△920	△4,064
株主資本合計	199,821	201,379
その他有価証券評価差額金	55,420	24,078
繰延ヘッジ損益	△1	△16
土地再評価差額金	2,189	1,980
評価・換算差額等合計	57,608	26,042
純資産の部合計	257,429	227,422
負債及び純資産の部合計	5,014,316	5,082,150

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	56,610	64,050
資金運用収益	40,096	36,968
貸出金利息	26,302	26,260
有価証券利息配当金	13,263	10,326
コールローン利息	124	△37
預け金利息	407	406
その他の受入利息	△1	11
信託報酬	0	0
役務取引等収益	8,892	9,567
受入為替手数料	2,934	2,940
その他の役務収益	5,958	6,626
その他業務収益	4,207	10,463
外国為替売買益	—	24
商品有価証券売買益	0	—
国債等債券売却益	2,016	7,732
金融派生商品収益	11	4
その他の業務収益	2,178	2,702
その他経常収益	3,414	7,051
償却債権取立益	69	17
株式等売却益	2,267	5,958
金銭の信託運用益	154	145
その他の経常収益	922	929
経常費用	43,829	52,073
資金調達費用	4,539	2,091
預金利息	341	299
譲渡性預金利息	9	11
コールマネー利息	832	427
売現先利息	2,414	165
債券貸借取引支払利息	137	365
借入金利息	0	1
金利スワップ支払利息	802	819
その他の支払利息	1	1
役務取引等費用	3,288	3,628
支払為替手数料	609	569
その他の役務費用	2,678	3,058
その他業務費用	2,485	3,739
外国為替売買損	312	—
商品有価証券売買損	—	0
国債等債券売却損	512	579
国債等債券償還損	131	845
国債等債券償却	—	353
その他の業務費用	1,528	1,961
営業経費	29,486	30,320
その他経常費用	4,028	12,292
貸倒引当金繰入額	2,387	9,670
貸出金償却	13	11
株式等売却損	949	1,302
株式等償却	8	680
その他の経常費用	669	628

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常利益	12,780	11,977
特別利益	15	0
固定資産処分益	15	0
特別損失	725	1,154
固定資産処分損	158	205
減損損失	566	949
税引前当期純利益	12,070	10,823
法人税、住民税及び事業税	3,930	5,327
法人税等調整額	116	△1,180
法人税等合計	4,047	4,147
当期純利益	8,023	6,676

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	26,673	11,289	—	11,289
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
利益剰余金から資本剰余金への振替			4,222	4,222
自己株式の取得				
自己株式の消却			△4,222	△4,222
圧縮積立金の取崩				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	26,673	11,289	—	11,289

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	利益剰余金					利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計			
		別途積立金	圧縮積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	20,751	100,900	388	39,375	161,415	△5,138	194,240	
当期変動額								
剰余金の配当				△2,619	△2,619		△2,619	
当期純利益				8,023	8,023		8,023	
利益剰余金から資本剰余金への振替				△4,222	△4,222		—	
自己株式の取得						△4	△4	
自己株式の消却						4,222	—	
圧縮積立金の取崩			△8	8	—		—	
土地再評価差額金の取崩				181	181		181	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	△8	1,371	1,363	4,217	5,581	
当期末残高	20,751	100,900	379	40,747	162,778	△920	199,821	

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	59,540	△2	2,371	61,909	256,150
当期変動額					
剰余金の配当					△2,619
当期純利益					8,023
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
自己株式の取得					△4
自己株式の消却					—
圧縮積立金の取崩					—
土地再評価差額金の取崩					181
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,119	0	△181	△4,301	△4,301
当期変動額合計	△4,119	0	△181	△4,301	1,279
当期末残高	55,420	△1	2,189	57,608	257,429

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	26,673	11,289	—	11,289
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
利益剰余金から資本剰余金への振替			0	0
自己株式の取得				
自己株式の処分			△0	△0
圧縮積立金の積立				
圧縮積立金の取崩				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	26,673	11,289	—	11,289

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		別途積立金	圧縮積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	20,751	100,900	379	40,747	162,778	△920	199,821
当期変動額							
剰余金の配当				△2,182	△2,182		△2,182
当期純利益				6,676	6,676		6,676
利益剰余金から資本剰余金への振替				△0	△0		—
自己株式の取得						△3,203	△3,203
自己株式の処分						58	58
圧縮積立金の積立			5	△5	—		—
圧縮積立金の取崩			△8	8	—		—
土地再評価差額金の取崩				208	208		208
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△3	4,705	4,701	△3,144	1,557
当期末残高	20,751	100,900	376	45,452	167,480	△4,064	201,379

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	55,420	△1	2,189	57,608	257,429
当期変動額					
剰余金の配当					△2,182
当期純利益					6,676
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
自己株式の取得					△3,203
自己株式の処分					58
圧縮積立金の積立					—
圧縮積立金の取崩					—
土地再評価差額金の取崩					208
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△31,341	△15	△208	△31,565	△31,565
当期変動額合計	△31,341	△15	△208	△31,565	△30,007
当期末残高	24,078	△16	1,980	26,042	227,422

2020年	3月	期
決算	資	料

株式会社 北國銀行

【目 次】

2020年3月期 決算資料

1. 損益状況	【単体】	【連結】	—————	1・2
2. 業務純益		【単体】	—————	3
3. 利回・利鞘				
(1) 全店部門		【単体】		
(2) 国内部門		【単体】		
4. 有価証券関係損益		【単体】		
5. 有価証券の評価損益	【単体】	【連結】	—————	4
6. 自己資本比率（国際統一基準）	【単体】	【連結】	—————	5
7. ROE、ROA		【単体】		
8. リスク管理債権の状況	【単体】	【連結】	—————	6・7
9. 金融再生法開示債権の状況		【単体】	—————	8
10. 金融再生法開示債権の保全状況		【単体】	—————	9
11. 貸倒引当金の状況	【単体】	【連結】		
12. 自己査定、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況		【単体】	—————	10
13. 業種別貸出状況等			—————	11
(1) 業種別貸出金		【単体】		
(2) 業種別リスク管理債権		【単体】		
14. 預金・貸出金の残高等			—————	12
(1) 預金・貸出金の残高		【単体】		
(2) 預金（含む譲渡性預金）の内訳		【単体】		
(3) 貸出金の内訳		【単体】		
(4) 中小企業等向け貸出		【単体】		
(5) 個人預り資産		【単体】		

2020年3月期 決算資料

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務粗利益	47,538	4,656	42,882
(除く国債等債券損益)	(41,584)	(75)	(41,509)
資金利益	34,876	△680	35,556
信託報酬	0	0	0
役務取引等利益	5,938	334	5,604
その他業務利益	6,723	5,001	1,722
うち国内業務粗利益	43,501	1,247	42,254
(除く国債等債券損益)	(40,103)	(△1,015)	(41,118)
資金利益	33,660	△1,291	34,951
信託報酬	0	0	0
役務取引等利益	5,878	307	5,571
その他業務利益	3,962	2,230	1,732
(うち国債等債券損益)	(3,397)	(2,261)	(1,136)
うち国際業務粗利益	4,036	3,409	627
(除く国債等債券損益)	(1,480)	(1,090)	(390)
資金利益	1,215	611	604
役務取引等利益	59	27	32
その他業務利益	2,760	2,770	△10
(うち国債等債券損益)	(2,555)	(2,319)	(236)
経費 (除く臨時処理分) (△)	29,422	1,166	28,256
人件費 (△)	14,261	△111	14,372
物件費 (△)	13,062	1,058	12,004
税金 (△)	2,098	219	1,879
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	18,116	3,490	14,626
コア業務純益	12,162	△1,091	13,253
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	11,813	△455	12,268
一般貸倒引当金繰入額 ① (△)	2,674	2,471	203
業務純益	15,441	1,019	14,422
うち国債等債券損益	5,953	4,581	1,372
臨時損益	△3,464	△1,822	△1,642
うち株式等損益	3,975	2,666	1,309
うち不良債権処理額 ② (△)	7,103	4,041	3,062
個別貸倒引当金繰入額 (△)	6,756	4,216	2,540
貸出金償却 (△)	11	△2	13
債権売却損 (△)	335	△172	507
うち償却債権取立益 ③	17	△52	69
経常利益	11,977	△803	12,780
特別損益	△1,154	△444	△710
うち固定資産処分損益	△204	△61	△143
うち減損損失 (△)	949	383	566
税引前当期純利益	10,823	△1,247	12,070
法人税、住民税及び事業税 (△)	5,327	1,397	3,930
法人税等調整額 (△)	△1,180	△1,296	116
当期純利益	6,676	△1,347	8,023
実質不良債権処理額 (①+②-③)	9,759	6,564	3,195

【連結】

(連結損益計算書ベース)

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結粗利益 (注)	49,602	4,696	44,906
資金利益	34,983	△691	35,674
信託報酬	0	0	0
役務取引等利益	6,918	209	6,709
その他業務利益	7,700	5,178	2,522
営業経費 (△)	31,499	920	30,579
貸倒償却引当等費用 (△)	10,206	7,172	3,034
個別貸倒引当金繰入額 (△)	7,332	5,190	2,142
一般貸倒引当金繰入額 (△)	2,503	2,148	355
貸出金償却 (△)	34	6	28
債権売却損他 (△)	335	△173	508
株式等関係損益	3,973	2,594	1,379
その他	1,311	△182	1,493
経常利益	13,181	△984	14,165
特別損益	△1,154	△438	△716
税金等調整前当期純利益	12,027	△1,422	13,449
法人税、住民税及び事業税 (△)	5,735	1,361	4,374
法人税等調整額 (△)	△1,222	△1,357	135
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	204	△151	355
親会社株主に帰属する当期純利益	7,310	△1,273	8,583

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬
+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
なお、資金調達費用から金銭の信託運用見合費用を控除しております。

(参考)

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結業務純益	16,508	1,292	15,216

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結子会社数	6	1	5
持分法適用会社数	0	-	0

2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	18,116	3,490	14,626
職員1人当たり（千円）	10,465	2,174	8,291
業務純益	15,441	1,019	14,422
職員1人当たり（千円）	8,920	744	8,176

(注) 職員数は出向者を除いた期中平均人員を使用しております。

2020年3月期 1,731人 2019年3月期 1,764人

3. 利回・利鞘

【単体】

(1) 全店部門

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
資金運用利回（A）	0.80	△0.08	0.88
貸出金利回	1.02	△0.04	1.06
有価証券利回	1.09	△0.22	1.31
資金調達原価（B）	0.68	△0.04	0.72
預金等利回	0.00	△0.01	0.01
経費率	0.81	0.00	0.81
総資金利鞘（A）－（B）	0.12	△0.04	0.16

(2) 国内部門

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
資金運用利回（A）	0.74	△0.06	0.80
貸出金利回	0.99	△0.04	1.03
有価証券利回	0.99	△0.12	1.11
資金調達原価（B）	0.63	0.00	0.63
預金等利回	0.00	0.00	0.00
経費率	0.79	0.00	0.79
総資金利鞘（A）－（B）	0.11	△0.06	0.17

4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	5,953	4,581	1,372
国債等債券売却益	7,732	5,716	2,016
〃 償還益	—	—	—
〃 売却損（△）	579	67	512
〃 償還損（△）	845	714	131
〃 償却（△）	353	353	—
株式等損益（3勘定戻）	3,975	2,666	1,309
株式等売却益	5,958	3,691	2,267
〃 売却損（△）	1,302	353	949
〃 償却（△）	680	672	8

5. 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

評価損益

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末				2019年3月末		
		評価損益				評価損益		
			2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	33,511	△44,895	62,332	28,820	78,406	87,614	9,208	
株式	51,704	△24,995	59,859	8,155	76,699	80,636	3,937	
債券	△593	△4,650	1,577	2,171	4,057	4,477	420	
その他	△17,598	△15,248	895	18,493	△2,350	2,500	4,850	
合計	33,511	△44,895	62,332	28,820	78,406	87,614	9,208	
株式	51,704	△24,995	59,859	8,155	76,699	80,636	3,937	
債券	△593	△4,650	1,577	2,171	4,057	4,477	420	
その他	△17,598	△15,248	895	18,493	△2,350	2,500	4,850	

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

		2020年3月末				2019年3月末		
		評価損益				評価損益		
			2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	36,462	△45,545	65,299	28,836	82,007	91,219	9,211	
株式	53,129	△25,664	61,301	8,171	78,793	82,733	3,940	
債券	△593	△4,650	1,577	2,171	4,057	4,477	420	
その他	△16,073	△15,230	2,419	18,493	△843	4,007	4,850	
合計	36,462	△45,545	65,299	28,836	82,007	91,219	9,211	
株式	53,129	△25,664	61,301	8,171	78,793	82,733	3,940	
債券	△593	△4,650	1,577	2,171	4,057	4,477	420	
その他	△16,073	△15,230	2,419	18,493	△843	4,007	4,850	

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. 自己資本比率 (国際統一基準)

「第3の柱 (市場規律)」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.hokkokubank.co.jp/>) に掲載しております。

2020年3月末の自己資本比率 (国際統一基準)

(単位: 百万円)

	2020年3月末		2019年3月末	
	【単体】	【連結】	【単体】	【連結】
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	10.10%	10.30%	11.59%	11.78%
(2) Tier 1比率 (5)/(7)	9.46%	9.65%	11.06%	11.24%
(3) 普通株式等Tier 1比率 (6)/(7)	9.46%	9.65%	11.06%	11.23%
(4) 総自己資本の額	229,851	236,482	257,982	264,462
(5) Tier 1資本の額	215,441	221,604	246,246	252,195
(6) 普通株式等Tier 1資本の額	215,441	221,504	246,246	252,068
(7) リスク・アセットの額	2,275,381	2,294,518	2,225,287	2,243,467
(8) 総所要自己資本額	182,030	183,561	178,023	179,477

(注) 信用リスク・アセットの算出においては標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

7. ROE, ROA

【単体】

(単位: %)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
経常利益ベースROE	4.94	△0.03	4.97
当期純利益ベースROE	2.75	△0.37	3.12
経常利益ベースROA	0.23	△0.03	0.26
当期純利益ベースROA	0.13	△0.03	0.16

- ・ ROE = 各利益 ÷ { (期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2 } × 100
- ・ 自己資本 = 純資産の部合計 - 新株予約権
- ・ ROA = 各利益 ÷ { (期首資産合計 + 期末資産合計) ÷ 2 } × 100

8. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
	破綻先債権額	4,324	1,309	3,015
	延滞債権額	50,641	△904	51,545
	3ヵ月以上延滞債権額	425	128	297
	貸出条件緩和債権額	1,235	228	1,007
	リスク管理債権合計	56,626	760	55,866
	貸出金残高(未残)	2,619,009	34,964	2,584,045
貸 出 金 残 高 比	破綻先債権額	0.16%	0.05%	0.11%
	延滞債権額	1.93%	△0.06%	1.99%
	3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	0.01%
	貸出条件緩和債権額	0.04%	0.01%	0.03%
	合計	2.16%	—	2.16%

【連結】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
	破綻先債権額	4,386	852	3,534
	延滞債権額	51,645	△647	52,292
	3ヵ月以上延滞債権額	425	128	297
	貸出条件緩和債権額	1,235	228	1,007
	リスク管理債権合計	57,693	561	57,132
	貸出金残高(未残)	2,600,393	31,980	2,568,413
貸 出 金 残 高 比	破綻先債権額	0.16%	0.03%	0.13%
	延滞債権額	1.98%	△0.05%	2.03%
	3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	0.01%
	貸出条件緩和債権額	0.04%	0.01%	0.03%
	合計	2.21%	△0.01%	2.22%

※部分直接償却後

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
	破綻先債権額	4,202	1,309	2,893
	延滞債権額	49,803	△889	50,692
	3ヵ月以上延滞債権額	425	128	297
	貸出条件緩和債権額	1,235	228	1,007
	リスク管理債権合計	55,666	775	54,891
	貸出金残高(未残)	2,617,944	34,979	2,582,965
貸 出 金 残 高 比	破綻先債権額	0.16%	0.05%	0.11%
	延滞債権額	1.90%	△0.06%	1.96%
	3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	0.01%
	貸出条件緩和債権額	0.04%	0.01%	0.03%
	合計	2.12%	—	2.12%

【連結】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比		
	破綻先債権額	4,265	853	3,412
	延滞債権額	50,807	△632	51,439
	3ヵ月以上延滞債権額	425	128	297
	貸出条件緩和債権額	1,235	228	1,007
	リスク管理債権合計	56,733	575	56,158
	貸出金残高(未残)	2,599,328	31,995	2,567,333
貸 出 金 残 高 比	破綻先債権額	0.16%	0.03%	0.13%
	延滞債権額	1.95%	△0.05%	2.00%
	3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	0.01%
	貸出条件緩和債権額	0.04%	0.01%	0.03%
	合計	2.18%	—	2.18%

9. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,854	3,854	8,000
危険債権	43,872	△3,458	47,330
要管理債権	1,660	355	1,305
合計(A)	57,387	751	56,636
総与信残高(B)	2,707,200	52,995	2,654,205
総与信残高比 (A) / (B)	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.43%	0.13%	0.30%
危険債権	1.62%	△0.16%	1.78%
要管理債権	0.06%	0.02%	0.04%
合計	2.11%	△0.02%	2.13%

※部分直接償却後

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,631	3,869	6,762
危険債権	43,872	△3,458	47,330
要管理債権	1,660	355	1,305
合計(A)	56,164	767	55,397
総与信残高(B)	2,705,871	53,010	2,652,861
総与信残高比 (A) / (B)	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.39%	0.14%	0.25%
危険債権	1.62%	△0.16%	1.78%
要管理債権	0.06%	0.02%	0.04%
合計	2.07%	△0.01%	2.08%

10. 金融再生法開示債権の保全状況

※部分直接償却後

【単体】

(単位：百万円、%)

		2020年3月末		2019年3月末
			2019年3月末比	
金融再生法開示債権	A	56,164	767	55,397
担保・保証等による保全額	B	24,156	△4,230	28,386
非保全額	C = A - B	32,008	4,998	27,010
貸倒引当金	D	29,272	5,187	24,085
引当率	D / C	91.45%	2.29%	89.16%
保全率	(B + D) / A	95.12%	0.41%	94.71%

2020年3月末の金融再生法開示債権区分別の保全状況

(単位：百万円、%)

		破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
金融再生法開示債権	A	10,631	43,872	1,660	56,164
担保・保証等による保全額	B	3,096	20,539	519	24,156
非保全額	C = A - B	7,534	23,332	1,140	32,008
貸倒引当金	D	7,534	21,713	23	29,272
引当率	D / C	100%	93.06%	2.05%	91.45%
保全率	(B + D) / A	100%	96.31%	32.70%	95.12%

11. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
貸倒引当金合計	44,172	8,087	36,085
一般貸倒引当金	14,410	2,674	11,736
個別貸倒引当金	29,761	5,412	24,349

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
貸倒引当金合計	46,131	8,238	37,893
一般貸倒引当金	14,854	2,617	12,237
個別貸倒引当金	31,277	5,622	25,655

12. 自己査定、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権 (対象：総与信等)				リスク管理債権 (対象：貸出金)	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保 証等によ る保全額	引当額	保全率 (%)	区分 貸出金 残高	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 42	30	11	—	—	破産更生債権及びこ れらに準ずる債権 106	30	75	100%	破綻先債権 42	
実質破綻先 63	49	14	—	—					危険債権 438	205
破綻懸念先 438	322	100	16	—	要管理債権 (該当貸出金のみ) 16	5	0	32.7%		
要 注 意 先	要管理先 12	—	12	—					小計 561	241
	要管理先 以外の要 注意先 3,024	311	2,713	—	—	正常債権 26,497	合計 556			
正常先 23,476	23,476	—	—	—	合計 27,058					
合計 27,058	24,189	2,852	16	—						

※ 償却引当後

※ 総与信等：貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、貸付有価証券、銀行保証付私募債、リース投資資産

13. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
国内（除く特別国際金融取引分）	2,597,412	31,572	2,565,840
製造業	323,722	△7,393	331,115
農業，林業	9,556	1,429	8,127
漁業	946	△88	1,034
鉱業，採石業，砂利採取業	8,539	△1,389	9,928
建設業	129,760	3,693	126,067
電気・ガス・熱供給・水道業	31,844	151	31,693
情報通信業	12,223	△1,052	13,275
運輸業，郵便業	42,635	△1,236	43,871
卸売業，小売業	254,734	9,975	244,759
金融業，保険業	42,428	△8,545	50,973
不動産業，物品賃貸業	214,351	13,213	201,138
各種サービス業	303,296	10,082	293,214
地方公共団体	308,534	△29,320	337,854
その他	914,838	42,052	872,786

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

※部分直接償却後

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
国内（除く特別国際金融取引分）	55,666	775	54,891
製造業	14,506	△1,444	15,950
農業，林業	307	210	97
漁業	9	9	0
鉱業，採石業，砂利採取業	—	—	—
建設業	4,152	△113	4,265
電気・ガス・熱供給・水道業	16	5	11
情報通信業	1,708	637	1,071
運輸業，郵便業	348	56	292
卸売業，小売業	17,681	3,587	14,094
金融業，保険業	—	—	—
不動産業，物品賃貸業	3,969	712	3,257
各種サービス業	6,644	△3,683	10,327
地方公共団体	—	—	—
その他	6,322	800	5,522

14. 預金・貸出金の残高等

(1) 預金・貸出金の残高 【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年3月
		2019年3月末比	増減率	
預金 (末残)	3,641,527	97,638	2.7%	3,543,889
(平残)	3,507,793	124,407	3.6%	3,383,386
預金+譲渡性預金 (末残)	3,712,689	98,136	2.7%	3,614,553
(平残)	3,624,266	148,932	4.2%	3,475,334
貸出金 (末残)	2,617,944	34,979	1.3%	2,582,965
(平残)	2,557,752	92,216	3.7%	2,465,536

(2) 預金 (含む譲渡性預金) の内訳 【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年3月
		2019年3月末比	増減率	
預金 (含む譲渡性預金)	3,712,689	98,136	2.7%	3,614,553
うち個人預金	2,478,127	76,168	3.1%	2,401,959
うち法人預金	946,143	27,791	3.0%	918,352
うち公金預金	260,694	△4,474	△1.6%	265,168
うち金融機関預金	27,724	△1,349	△4.6%	29,073

(3) 貸出金の内訳 【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年3月
		2019年3月末比	増減率	
貸出金	2,617,944	34,979	1.3%	2,582,965
うち事業性貸出	1,286,748	18,080	1.4%	1,268,668
うち消費者ローン	988,604	44,246	4.6%	944,358
住宅ローン	948,045	46,221	5.1%	901,824
その他ローン	40,558	△1,975	△4.6%	42,533
うち地公体等	342,592	△27,347	△7.3%	369,939

(4) 中小企業等向け貸出 【単体】

(単位 残高：百万円、比率：%、先数：件)

	2020年3月末			2019年3月末
		2019年3月末比	増減率	
中小企業等向け貸出残高	1,972,824	80,653	4.2%	1,892,171
中小企業等向け貸出比率	75.35	2.10	—	73.25
中小企業等向け貸出先数	108,983	404	0.3%	108,579

(5) 個人預り資産 【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年3月末
		2019年3月末比	増減率	
国債	26,471	4,201	18.8%	22,270
投資信託	73,780	△11,525	△13.5%	85,305
保険窓販	156,330	△6,898	△4.2%	163,228



2019年度 決算ハイライト

- ◆ 2019年度 決算の概要 P.2
- ◆ 2019年度 単体業績 P.3
- ◆ 貸出金 P.4
- ◆ 預金・個人預り資産 P.5
- ◆ 有価証券 P.6
- ◆ 新業務収益
 <カード・リース・コンサルティング> P.7
- ◆ 2020年度 業績予想 P.8

2019年度 決算の概要

- 経常収益は **64,050百万円**（前年比+7,440百万円）
- 経常利益は **11,977百万円**（前年比△803百万円）
- 当期純利益は **6,676百万円**（前年比△1,347百万円）
- 連結自己資本比率（国際統一基準）は **10.30%**（19年3月末比△1.48%）となりました。

(1) 損益の概要

【単体】 (単位：百万円)

	2018年度	2019年度	増減	増減率
経常収益	56,610	64,050	7,440	13.1%
経常利益	12,780	11,977	△ 803	△ 6.2%
当期純利益	8,023	6,676	△ 1,347	△ 16.7%
コア業務純益	13,253	12,162	△ 1,091	△ 8.2%

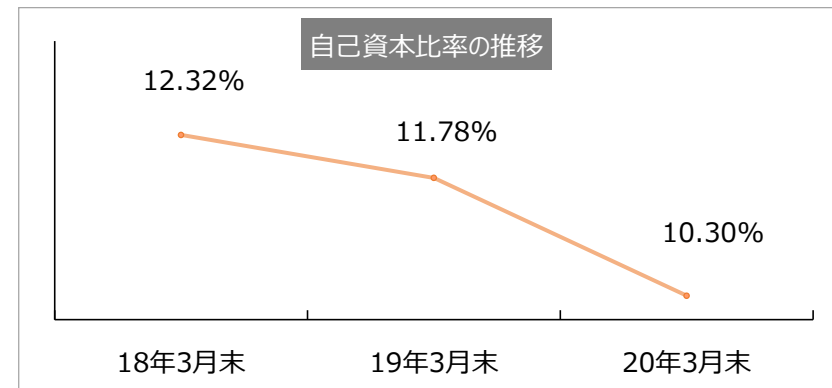
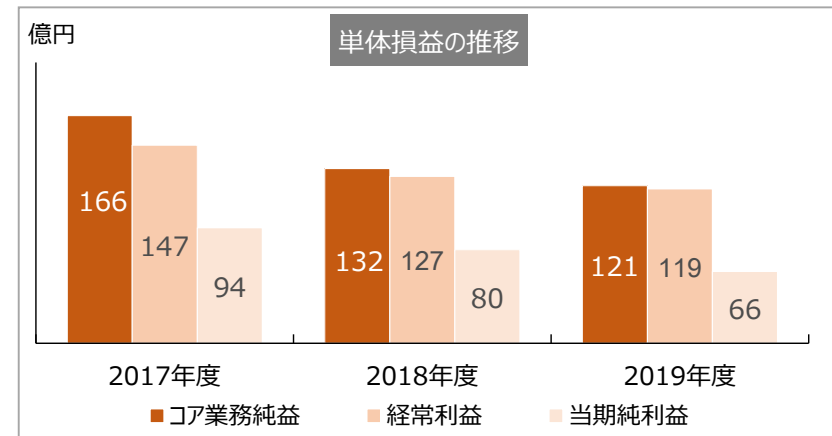
【連結】 (単位：百万円)

	2018年度	2019年度	増減	増減率
経常収益	67,114	74,740	7,626	11.3%
経常利益	14,165	13,181	△ 984	△ 6.9%
当期純利益*	8,583	7,310	△ 1,273	△ 14.8%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

(2) 自己資本比率

	18年3月末	19年3月末	20年3月末	増減
連結自己資本比率	12.32%	11.78%	10.30%	△ 1.48%



2019年度 単体業績

	(百万円)		
	2018年度	2019年度	増減
コア業務粗利益	41,509	41,584	75
資金利益	35,556	34,876	△ 680
うち 貸出金利息	26,302	26,260	△ 42
うち 有価証券利息配当金	13,263	10,326	△ 2,937
うち 預金等利息 (△)	351	310	△ 41
うち 短期運用・調達利息等	△ 3,658	△ 1,399	2,259
役員取引等利益	5,604	5,938	334
その他業務利益(除く債券関係損益)	349	769	420
経費 (△)	28,256	29,422	1,166
うち 人件費 (△)	14,372	14,261	△ 111
うち 物件費 (△)	12,004	13,062	1,058
コア業務純益	13,253	12,162	△ 1,091
有価証券関係損益	2,681	9,929	7,248
不良債権処理額 (△)	3,195	9,759	6,564
経常利益	12,780	11,977	△ 803
特別損益	△ 710	△ 1,154	△ 444
法人税等 (△)	4,047	4,147	100
当期純利益	8,023	6,676	△ 1,347

コア業務純益 前年比 △1,091百万円

- コア業務粗利益は、有価証券利息配当金の減少により資金利益が減少するも、役員取引等利益やその他業務利益の増加により、前年比75百万円増加の41,584百万円。
- 経費は、物件費が増加し、前年比1,166百万円増加の29,422百万円。

経常利益 前年比 △803百万円

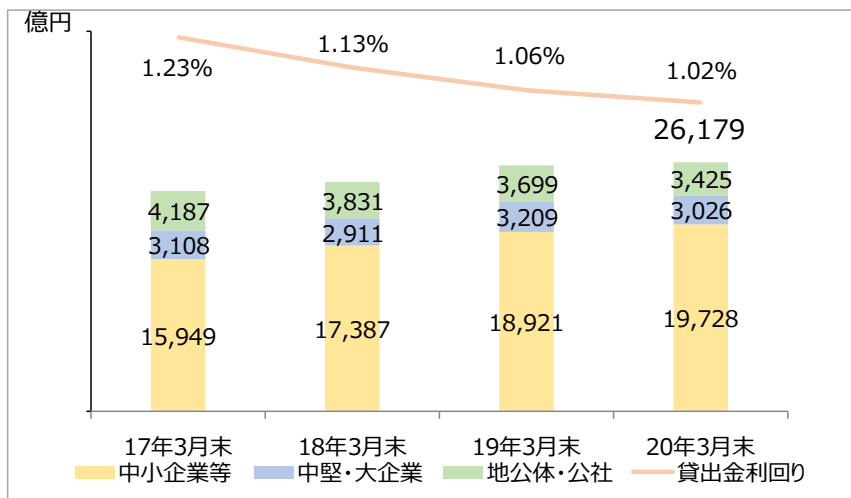
- 有価証券関係損益は、債券売却益、株式売却益ともに増加し、前年比7,248百万円増加の9,929百万円。
- 不良債権処理額は、前年比6,564百万円増加の9,759百万円。

当期純利益 前年比 △1,347百万円

- 減損損失及び法人税等の増加により、前年比1,347百万円減少の6,676百万円。

貸出金

- 北陸地区の中小企業や個人向けの貸出が増加した結果、貸出金全体で前年度末比350億円増加の**2兆6,179億円**となりました。
- 特に中小企業等向け貸出は、前年度末比**807億円 (+4.2%)**の増加となりました。中小企業等向け貸出比率も2.1ポイント上昇し、75.3%となっております。



○地域別内訳

	18年3月末	19年3月末	20年3月末	増減 (19年3月比)	増減率 (19年3月比)
北陸3県合計	21,942	23,508	23,990	482	2.0%
うち石川県	17,327	18,128	18,202	74	0.4%
うち富山県	3,816	4,343	4,622	279	6.4%
うち福井県	798	1,035	1,165	130	12.5%
その他	2,187	2,321	2,189	△ 132	△ 5.6%

○規模別内訳

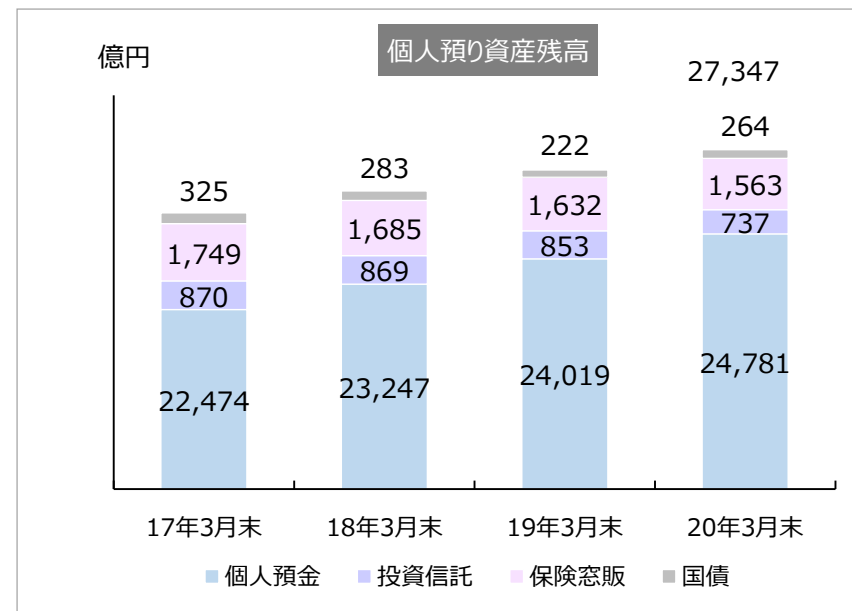
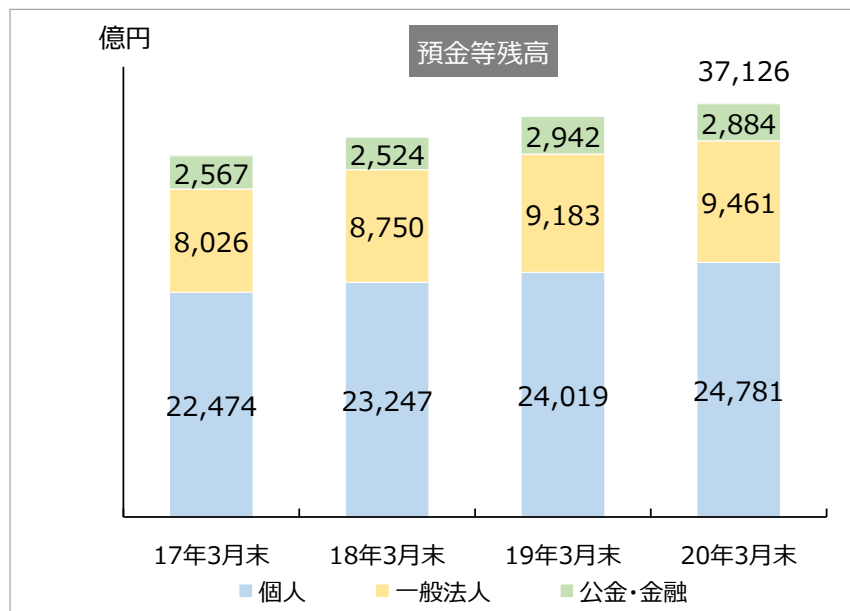
	18年3月末	19年3月末	20年3月末	増減 (19年3月比)	増減率 (19年3月比)
貸出金計	24,129	25,829	26,179	350	1.3%
うち中小企業等	17,387	18,921	19,728	807	4.2%
(中小企業等比率)	72.0%	73.2%	75.3%	2.1%	-
うち中堅・大企業など	2,911	3,209	3,026	△ 183	△ 5.7%
うち地公体・公社	3,831	3,699	3,425	△ 274	△ 7.4%

○属性別内訳

	18年3月末	19年3月末	20年3月末	増減 (19年3月比)	増減率 (19年3月比)
事業性貸出	11,796	12,686	12,867	181	1.4%
消費者ローン	8,501	9,443	9,886	443	4.6%
うち住宅ローン	8,071	9,018	9,480	462	5.1%
うちその他ローン	430	425	405	△ 20	△ 4.7%
地公体・公社	3,831	3,699	3,425	△ 274	△ 7.4%

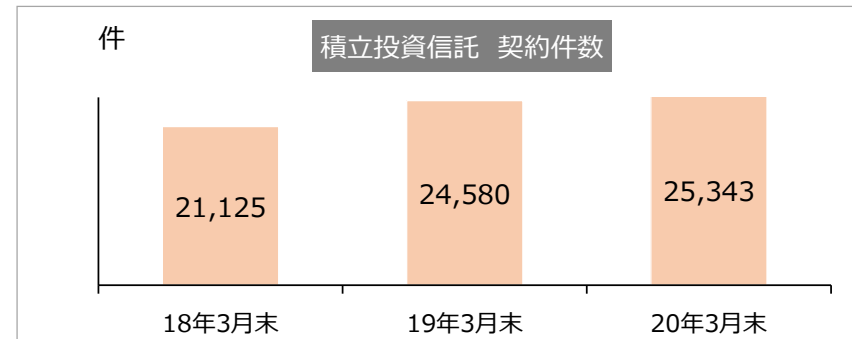
預金・個人預り資産

- 預金は、個人預金・法人預金ともに順調に推移し、前年度末比981億円増加の**3兆7,126億円**となりました。
- 個人預り資産では、積立投資信託の契約件数が順調に増加し、顧客の裾野が拡大してきております。



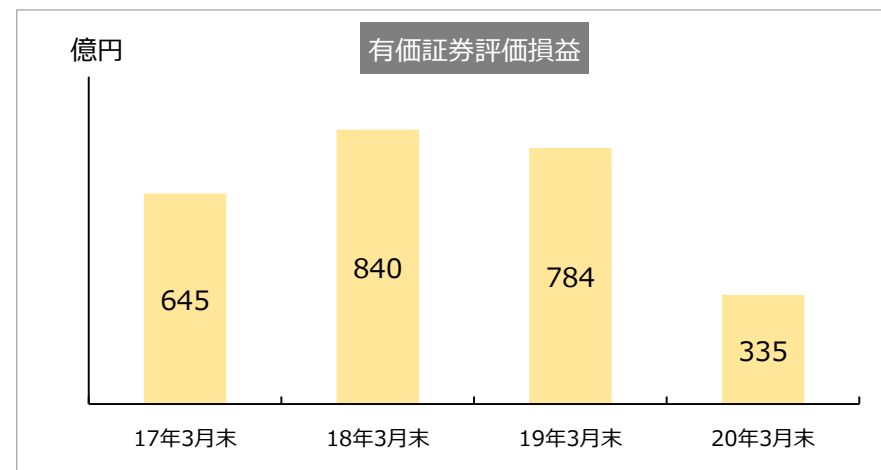
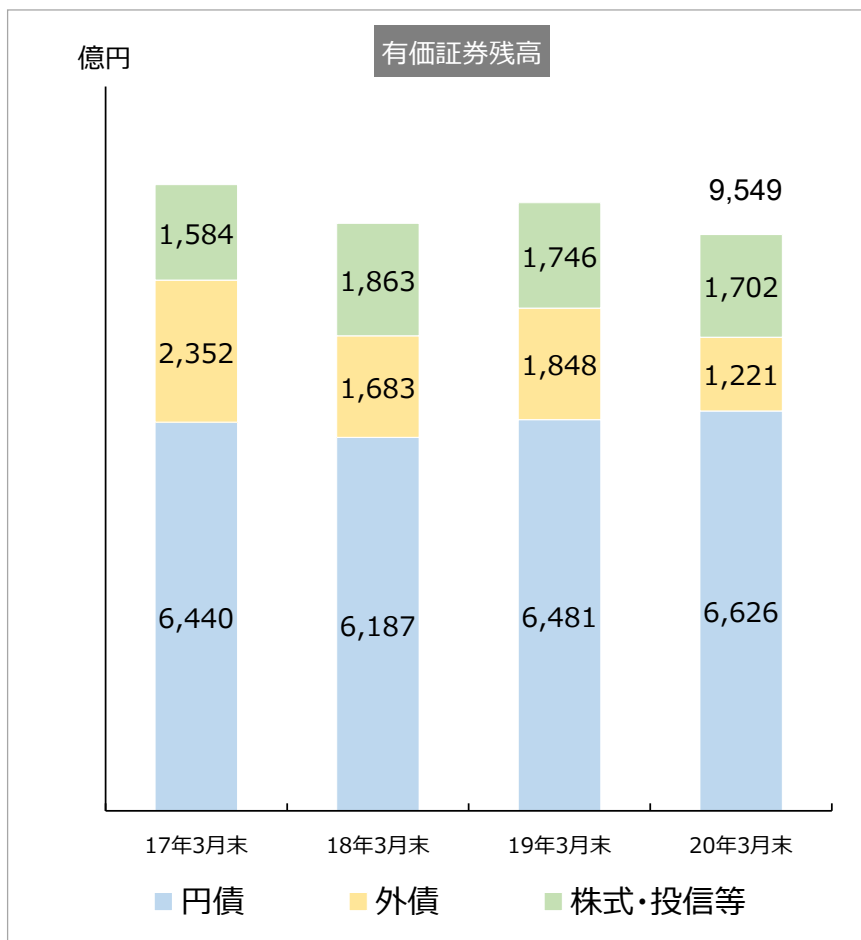
○預金残高

	18年3月末	19年3月末	20年3月末	増減 (19年3月比)	増減率 (19年3月比)
預金等計	34,522	36,145	37,126	981	2.7%
うち個人預金	23,247	24,019	24,781	762	3.1%
うち一般法人預金	8,750	9,183	9,461	278	3.0%
うち公金・金融預金	2,524	2,942	2,884	△ 58	△ 1.9%



有価証券

- 有価証券の期末残高は、前年度末比526億円減少の**9,549億円**となりました。
- 有価証券の評価損益は、主に株式・投信等が減少し、前年度末比449億円減少の**335億円**となりました。



○有価証券残高(取得原価ベース)

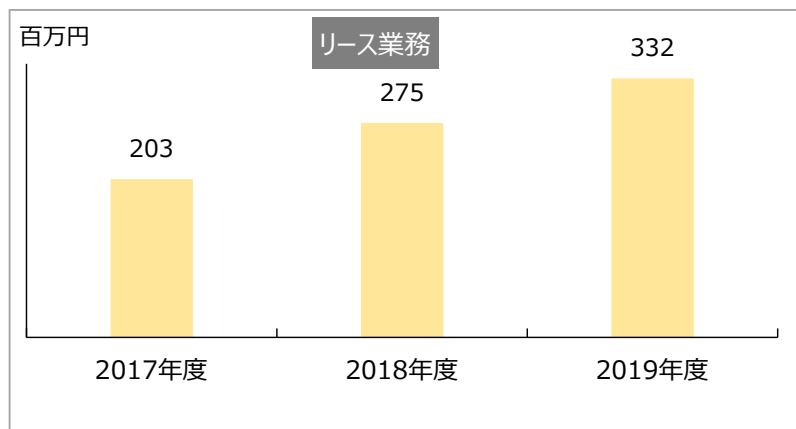
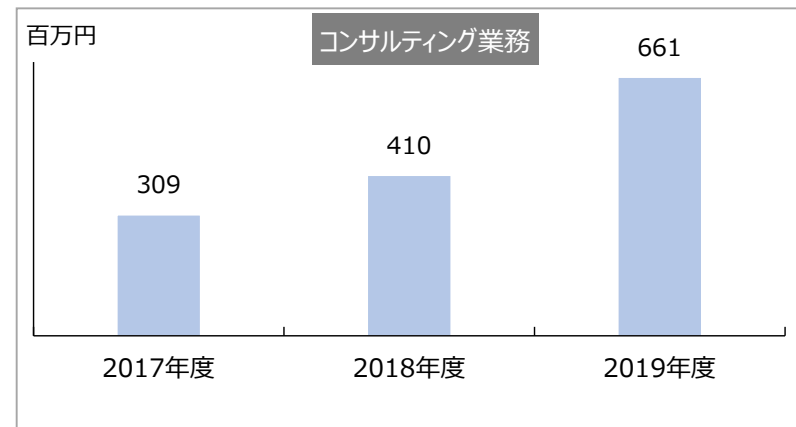
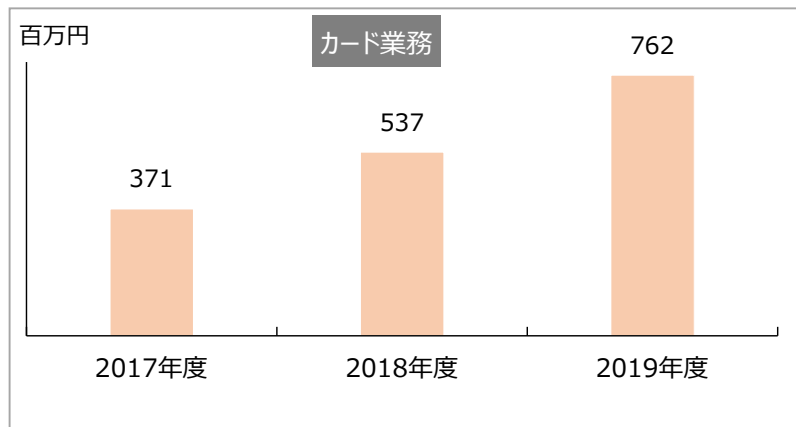
(億円)

	18年3月末	19年3月末	20年3月末	増減 (19年3月比)	増減率 (19年3月比)
有価証券計	9,734	10,075	9,549	△ 526	△ 5.2%
円債	6,187	6,481	6,626	145	2.2%
外債	1,683	1,848	1,221	△ 627	△ 33.9%
株式・投信等	1,863	1,746	1,702	△ 44	△ 2.5%

新業務収益（単体）

<カード・リース・コンサルティング>

- カード業務収益は、前年比225百万円増加の**762百万円**となりました。
- リース業務収益は、前年比57百万円増加の**332百万円**となりました。
- コンサルティング業務収益は、前年比251百万円増加の**661百万円**となりました。



○新業務収益合計

	2017年度	2018年度	2019年度	増減 (19年3月比)	増減率 (19年3月比)
新業務収益 計	884	1,224	1,756	532	43.4%
うちカード業務	371	537	762	225	41.8%
うちリース業務	203	275	332	57	20.7%
うちコンサルティング業務	309	410	661	251	61.2%

(百万円)

2020年度 業績予想

- 2020年度は、新型コロナウイルス感染症の経済全般への影響がある程度続く事を想定し、経常利益、当期純利益、コア業務純益とも前年比減少を予想しております。
- 年間配当は、一株当たり60円を予定しております。（配当性向 41%）

2020年度 業績予想

【単体】

(百万円)

	(通期)		(中間期)		
	2019年度 実績	2020年度 予想		2019年度中間期 実績	2020年度中間期 予想
経常利益	11,977	7,500	経常利益	8,339	5,500
当期純利益	6,676	4,000	中間純利益	5,018	3,000
コア業務純益	12,162	11,000	コア業務純益	6,317	6,000

【連結】

(通期)

(中間期)

	2019年度 実績	2020年度 予想		2019年度中間期 実績	2020年度中間期 予想
経常利益	13,181	8,500	経常利益	8,746	6,000
当期純利益 ^{*1}	7,310	4,500	中間純利益 ^{*1}	5,229	3,500

* 1：親会社株主に帰属する当期(中間)純利益

一株当たり配当金

(予想)

	2016年度	2017年度 ^{*2}	2018年度	2019年度	2020年度
年間配当	9円00銭	—	80円00銭	70円00銭	60円00銭
うち中間配当	4円50銭	4円00銭	40円00銭	35円00銭	30円00銭
うち期末配当	4円50銭	50円00銭	40円00銭	35円00銭	30円00銭

* 2：2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。

2017年度の一株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。